

## アーツカウンシル東京 令和3(2021)年度 事業ラインアップ発表

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、芸術文化の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組んでいます。

このたび、令和3(2021)年度の事業ラインアップが決定しましたのでお知らせします。

### ■助成事業の充実・強化

アーツカウンシル東京では、これまでの助成事業について、ガイドラインの改定や助成プログラムを新設する等の見直しを行い、東京の芸術文化活動とその担い手への支援を充実・強化します。

新設する助成プログラムの内、新進の芸術家や芸術団体による新たな芸術活動へのチャレンジを支援する「スタートアップ助成」、伝統芸能の実技を継続的に体験し、理解を深める機会を提供するための「伝統芸能体験活動助成」は5月より申請受付を開始します。なお、助成金全体を「Tokyo Arts Fund」と総称します。

### ■Tokyo Tokyo FESTIVAL を象徴するプログラムの展開

東京2020オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、「Tokyo Tokyo FESTIVAL」は期間を1年延長しました。アーツカウンシル東京では、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」、「東京キャラバン」、「TURN」、「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」など Tokyo Tokyo FESTIVAL を象徴するプログラムを展開します。

閉塞感に満ちた日常の中において、新たな可能性を提示しながら芸術文化に触れる機会を創出し、国際的な芸術文化都市東京の魅力を発信していきます。

### ■人材育成事業の拡充

アーツカウンシル東京は、東京の芸術文化の現場を牽引する人材を育成してきました。来年度は、その柱のひとつ、若手人材の育成に取り組んできた「アーツアカデミー」のさらなる拡充を図ります。芸術創造活動だけでなく、活動を運営・継続していくための財務能力の向上など、実践的な講座を新設します。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

1. Tokyo Tokyo FESTIVAL を象徴するプログラム
2. 芸術文化支援事業<助成・活動支援>
3. 芸術文化創造・発信事業<参加・体験プログラム>
4. 人材育成事業
5. 国際ネットワーク事業・企画戦略事業

#### ●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

※これらの情報は2021年3月29日現在のものであり、内容は変更になる場合があります。

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当：糸園、圓城寺  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : [press@artscouncil-tokyo.jp](mailto:press@artscouncil-tokyo.jp)

**1 Tokyo Tokyo FESTIVAL を象徴するプログラム**

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13、東京キャラバン、TURN、Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成といった Tokyo Tokyo FESTIVAL を象徴する文化プログラムを展開し、より多くの都民がさまざまな形で文化プログラムに参加できる機会をつくり出していくとともに、芸術文化都市東京の魅力を国内外により一層発信していきます。

**○Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13**

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVAL の中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。

国内外から集まった応募総数 2,436 件の中から採択された 13 件の事業で、2019 年 9 月から順次開催され、多くの事業が 2020 年 4 月から 9 月の期間での実施を予定していましたが、延期となっていました。

しかし、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるという目標の元に企画・公募された事業であり、全体を仕切り直し、あらためて 2021 年春以降に本格実施することとなりました。

【実施場所】 都内

【開催時期】 2019 年 9 月から 2021 年 9 月まで ※既に終了したプログラムもあります。

事業名	実施場所	開催時期(予定)
The Constant Gardeners	上野恩賜公園	2021 年夏
日本の禅庭園に見られる日本文化・美的要素を、世界的な視野で再構成し、ロボット工学を活用して表現。アスリートの動作を取り込んだロボットアームの動きにより、刻々と変化する日本庭園を創り上げます。上野公園を舞台として、ロボット工学と日本の庭園文化、そしてスポーツを融合させたインスタレーションを展開します。		
隅田川怒涛	都内	2021 年春、夏
隅田川をひとつの舞台と見立てる音楽&アートフェスティバル。和田永、コムアイ、蓮沼執太ほか日本を代表するアーティストが、音楽、パフォーマンス、インスタレーション等を「春」と「夏」の 2 回にわたって展開します。200 年前の江戸期の華やきを想い、この地の永い歴史に尊敬の念を込め、芸術表現活動を通じて人々が怒涛のように混ざり合っていく姿を描くプロジェクトです。		
世界無形文化遺産フェスティバル 2020 (企画名変更予定)	都内	2021 年夏
世界五大陸、6 개국(エストニア、ホンジュラス、エチオピア、インドネシア、ブータン、トンガ)と、東北 3 県(岩手県、宮城県、福島県)にて行ったリサーチの発表を中心に、世界各地に伝承されている伝統文化や芸能(無形文化遺産)を紹介し、人々の交流を通じて文化の多様性と共生の意義を伝え、文化の未来への継承につなげます。		
DANCE TRUCK TOKYO	東京都区部・多摩地域 ほか	2019 年 9 月 5 日(木)~2021 年 8 月
輸送トラックの荷台を使用するモバイルの「DANCE TRUCK」を、東京都区部をはじめ、多摩地域ほか都内各所で展開します。多分野の先鋭的なアーティストが多数参加。トラックの極小空間を身体/光/音で一体となる装置に変容させ、周りの環境とも呼応するパフォーマンスで見慣れた都市の風景を一変させます。		

事業名	実施場所	開催時期(予定)
TOKYO SENTO Festival 2020	都内銭湯約 500 か所	2021 年 5 月 26 日(水)～9 月 5 日(日)
伝統的な人々の憩いの場・コミュニティーである日本独自の“銭湯文化”を世界に発信し、2021 年の東京を多くの人々と共に盛り上げるアートプロジェクト。漫画家やグラフィックアーティストなど、日本を代表する多様なアーティストが参加し、「ホッとするアートな銭湯！」と身も心も熱くなる参加型イベントです。日本の伝統文化「銭湯」から世界に向けて、アツアツの日本文化の発信と、心温まる人々の交流を作り出します。		
TOKYO REAL UNDERGROUND	都内、オンライン	2021 年 4 月 1 日(木)～8 月 15 日(日)
東京の地下空間を中心に繰り広げられる、実験的芸術のフェスティバル。東京という巨大都市の歴史的な時間と空間を「アンダーグラウンド」というキーワードで探索し、多様で意外性のあるプログラムを展開します。戦後の日本に生まれ、世界に広まった舞踏/Butoh を中心に、それに影響された様々な表現を、現代の地下空間で再生します。		
パビリオン・トウキョウ 2021	都内	2021 年 7 月 1 日(木)～9 月 5 日(日)
世界各地で活躍する日本人の建築家 6 名とアーティスト 2 名が、独自のパビリオンを設計し、観光客や住民に未来の建築やアートとして紹介します。パビリオンは新国立競技場を中心とする半径約 3 km 圏内に設置され、期間中見学ができますので、地図を片手に宝さがしのように、あるいは散歩のかたわらに巡ることができます。		
光の速さ -The Speed of Light-	都内	2021 年 5 月
アルゼンチン出身の演劇/映像作家マルコ・カナールによる演劇プロジェクト。東京をリサーチし、そこに暮らす高齢者へインタビューを行い、彼らの記憶や体験を基にした物語や東京という土地に紐づく歴史に焦点を当てます。高齢者が実際に出演するツアー型の演劇作品を中心に、短編動画と映像作品によって補完しながら、東京という都市を様々な角度から見つめ、過去・現在・未来が交錯するフィクションの物語を上演します。		
放課後ダイバーシティ・ダンス	港区、国立市、日の出町	2019 年 9 月～2021 年 8 月
地域と連携し、舞踊を通じた新たな地域文化のプラットフォームを創出するプロジェクト。年齢や性別、国籍を超えた多文化共生型のダンスを子供達と創作します。尾上菊之丞をはじめ、菅原小春や砂連尾理など一線で活躍するプロダンサーや舞踊家、地域内で様々なダンスに関わる人などによるワークショップを行い、子供達自身が振付を行うことで、「創る」楽しさを伝えます。		
まさゆめ	都内	2021 年夏
現代アートチーム目 [mé]による、世界中から募集した候補から選ばれた「顔」を東京の空に浮かべるアートプロジェクト。2019 年 3～6 月に行った「顔募集」では世界中から 1,400 名以上のエントリーがあり、2019 年 6 月に行われた選定のための参加型公開ミーティング「顔会議」にはライブ配信も含めて延べ 3,400 名が参加・閲覧しました。選ばれた「顔」を立体物として造形し、2021 年夏の東京の空に掲揚します。		
漫画「もしも東京」展	東京都現代美術館	2021 年夏
現在の日本を代表する漫画家たちが、「もしもの東京」をテーマに、今までにないそれぞれの「東京」を描く展覧会。		
Light and Sound Installation "Coded Field"	浄土宗大本山増上寺 ほか	2019 年 11 月 16 日(土) ※実施終了
増上寺の建築データや地形データを、プログラミング(コード)を用いて解析し、光と音に変換するための情報を埋め込んだ場(フィールド)を仮想空間に生成。それらの目に見えない情報を、ライゾマティクスが独自に開発したバルーンデバイスを用いることで、現実空間において光や音に変換し、大勢の参加者が広範囲な場所で同時に楽しめる体験型インスタレーションです。またそれらの光と音に合わせて、コンテンポラリーダンスのパフォーマンスを披露しました。		

事業名	実施場所	開催時期(予定)
シークレット企画	都内	後日発表
後日発表予定。		

### ○東京キャラバン

劇作家・演出家・役者である野田秀樹氏の発案により、多種多様なアーティストが出会い、“文化混流”することで、新しい表現が生まれるというコンセプトを掲げた文化ムーブメントです。2015年の東京・駒沢に始まり、海外及び日本各地16か所でそれぞれのジャンルを超えたパフォーマンスを展開してきました。2021年は、第一線で活躍するアーティストや新しい才能と若きパワー溢れる表現者たちを迎え、プログラムの結実となるパフォーマンスを新たに創作、披露します。

【実施場所】駒沢オリンピック公園総合運動場・体育館

【開催時期】8月21日(土)、22日(日)

### ○TURN

監修にアーティストの日比野克彦氏を迎え、障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトです。アーティストと、福祉施設や社会的支援を必要とする人々が時間を重ねて交流し共働活動する「TURN 交流プログラム」と、TURNの活動が日常的に実践される場を地域につくり出す「TURN LAND」を基本に据え、「TURN ミーティング」と「TURN フェス」の開催によって広くその意義を発信します。

【実施場所】東京都美術館、東京藝術大学、都内各所 ほか

【開催時期】通年(TURN フェスは8月開催)

### ○Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成

東京都が主導する文化プログラムの考え方を踏まえ、より多くの人々が文化プログラムに参加できるよう助成事業を実施。企画内容により、以下の4つのカテゴリで募集し、採択しました。オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、採択事業の実施期間は2021年9月5日までです。

※公募の申請期間、採択は終了しています。

【実施場所】都内

【カテゴリ】フラッグプロジェクト支援、市民創造文化活動支援、  
海外発文化プロジェクト支援、未来提案型プロジェクト支援

## 芸術文化支援事業＜助成・活動支援＞

助成金全体を「Tokyo Arts Fund」と総称し、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動を支援します。

事業名	実施場所	対象期間
① スタートアップ助成 ※新設プログラム	都内又は海外	第1回公募：2021年9月1日～2022年5月31日 ※年に4回程度の公募を予定
東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術活動を支援します。		
② 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅠ【単年助成】	都内又は海外	第1期：2021年7月1日～2022年6月30日 第2期：2022年1月1日～2022年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術家や芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。【単年助成】では、都内において実施される公演・展示・アートプロジェクト等の創造活動や、都内又は海外で実施される国際的な芸術交流活動を支援します。		
③ 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅡ【長期助成】	都内又は海外	(2年間) 2021年7月1日～2023年6月30日 (3年間) 2021年7月1日～2024年6月30日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。【長期助成】では、発表活動だけでなく、作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進すると共に、芸術団体のステップアップの後押しを目的に、2年間又は3年間の支援を行います。		
④ 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅢ 芸術創造環境の 向上に資する事業(【単年助成】 【長期助成】)	都内又は海外	【単年助成】 第1期：2021年7月1日～2022年6月30日 第2期：2022年1月1日～2022年12月31日 【長期助成】 (2年間) 2021年7月1日～2023年6月30日 (3年間) 2021年7月1日～2024年6月30日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「芸術創造環境の向上に資する事業」への支援では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動を最長3年間支援します。		
⑤ 芸術文化による社会支援助成	都内又は海外	第1期：2021年7月1日～2022年6月30日 第2期：2022年1月1日～2022年12月31日
東京を拠点とする芸術団体や福祉団体、NPO等を対象とし、様々な社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市の様々な課題に取り組む活動を助成します。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動を支援します。		

事業名	実施場所	対象期間
⑥ 東京地域芸術文化助成	都内又は海外	一次募集：2021年4月1日～2022年3月31日 二次募集：2021年7月1日～2022年3月31日 三次募集：2021年10月1日～2022年3月31日 ※助成金交付決定状況により、二次募集、三次募集は実施されない可能性があります。
<p>東京における各地域の多彩な文化的特徴をかたちづくり国内外に広く発信する事業を対象とし、各地域の魅力を向上させ地域振興に寄与する活動を支援します。</p> <p>東京都内の無形民俗文化財の公開活動や、地域と連携して継続的に実施している、地域の文化資源を活用する事業に対して、事業経費の一部を助成します。</p>		
⑦ 伝統芸能体験活動助成 ※新設プログラム	都内	2021年7月1日～2022年6月30日
<p>伝統芸能のさまざまな種目について、初めての人でも入り易く、かつ継続的に自ら実技体験ができる事業を助成します。多くの方が伝統芸能の面白さを体感し、その魅力を深めていく機会を増やすことで、伝統芸能に対する理解を促進し、もって伝統芸能の振興を図ることを目的とします。</p>		
⑧ アート市場活性化助成(仮称) ※新設プログラム	都内	未定
<p>アート作品の購入経験のない層も気軽に購入できる機会を創出するイベント等を支援します。</p>		
⑨ アートにエールを！フォローアップ事業 大規模イベント・公演助成(仮称) ※新設プログラム	都内	未定
<p>コロナ禍で厳しい状況下にあるアーティストや事業者等を支援するとともに、観客の感染リスクに対する不安を軽減し、人々が芸術文化を楽しむマインドを取り戻すために実施します。</p>		

芸術文化団体やアート NPO 等と協力して実施する事業です。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、伝統文化・芸能、音楽、美術・映像、演劇等の幅広い分野におけるフェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

### ○フェスティバルや参加・体験プログラムの開催

伝統文化・芸能、音楽、美術・映像、演劇、舞踊等幅広い分野におけるフェスティバルの開催や子供・青少年向けの参加・体験プログラムの実施を通して、芸術文化の創造活動を拡充・発信し、継承しています。

#### 【フェスティバル】

事業名	実施場所	開催時期(予定)
神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2021	神楽坂エリア	2021年5月22日(土)・ 23日(日)
伝統と現代が融合する神楽坂エリアを舞台に、誰もが気軽に楽しめる伝統芸能ライブを開催します。		
国立劇場共催公演事業	国立劇場 大劇場	2021年5月22日(土)
現代的な要素を取り入れた新しい視点からの伝統芸能公演を実施し、日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信します。		
伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2021～	JR 八王子駅北口 西放射線ユーロード横山町公園、いちょうホール、八王子繊維貿易館	2021年5月29日(土)・ 30日(日)
伝統文化・ 芸能	八王子市をはじめ、多摩地域の文化資源を活用して伝統文化・芸能の魅力を発信するフェスティバルを開催します。伝統文化・芸能に馴染みのない方々も気軽に親しめる多彩なプログラムを実施します。	
伝統芸能普及公演	国立劇場 大劇場	2021年8月17日(火)
日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信し、伝統文化・芸能に馴染みのない方々に、本格的な伝統芸能をわかりやすく見せる公演を実施します。		
東京大茶会 2021	浜離宮恩賜庭園	2021年10月9日(土)・ 10日(日)
	江戸東京たてももの園	2021年10月23日(土)・ 24日(日)
都内の野外博物館と庭園において、様々な茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催し、お茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を、国内外へ発信します。趣のある会場で、茶道に馴染みのない方や外国の方など、どなたでも気軽にお楽しみいただける茶会です。		

事業名	実施場所	開催時期(予定)	
音楽	Music Program TOKYO	東京文化会館 ほか	通年
	世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する《Enjoy Concerts!》、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。		
美術・映像・アートプロジェクト	六本木アートナイト 2021	六本木エリア	2021 年秋
	様々な文化施設や商業施設が集積する六本木の街を舞台に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどを含む多様な作品を点在させ、生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案するとともに、大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に開催する一夜限りのアートの饗宴。非日常的な体験を創出する、多様なプログラムを展開します。		
	第 14 回恵比寿映像祭	東京都写真美術館、恵比寿エリア ほか	2022 年 2 月 4 日(金)～20 日(日)
	映像分野における創造活動の活性化と、優れた映像表現を過去から現在、そして未来へと継承し、様々なジャンルとの対話を促す「恵比寿映像祭」。第 14 回となる本展は、展示、上映、トーク・セッションなどを複合的にを行います。また、国内外の美術館、関係機関、近隣との連携を深めながら、映像表現、視覚芸術の多様性を恵比寿・東京都写真美術館から発信します。		
上野「文化の杜」新構想	上野エリア	未定	
日本有数の芸術文化機関の連携、芸術文化資産の発信などを通じ、東京の芸術文化拠点としての上野の魅力国内外へ発信します。アーツカウンシル東京と上野文化の杜新構想実行委員会が共催し、文化資源の宝庫である上野の潜在能力を発展させるため、集積している各文化施設の連携イベント等のプログラムを実施していきます。			
演劇・舞踊	東京芸術祭特別公演 ファンタスティック・サイト	東京都庭園美術館・芝庭	2021 年 5 月 21 日(金)～23 日(日)
	東京には「江戸」から「東京」へ、発展していった境目が垣間見える場所があります。東京の歴史を感じられる場所=サイトにおいて、パフォーマンス・アーツのジャンルの一つとして世界的に評価された日本発信の身体表現「舞踏(暗黒舞踏)」や舞踏の流れを汲むダンサーによるパフォーマンスを上演します。		
	東京芸術祭 2021	池袋エリア	2021 年 9 月～11 月
	東京芸術祭は、豊島区池袋エリアを中心に展開する国際舞台芸術祭です。2018 年からは宮城聡総合ディレクターをはじめとする複数の部門ディレクター体制をとり個性豊かな演目を揃えています。		
	Shibuya StreetDance Week 2021	代々木公園、渋谷エリア	2021 年 11 月 23 日(火・祝)
	ストリートダンサーの聖地と言われる渋谷から、ストリートダンスの魅力や本質的な価値を様々な形で発信し、子供から大人まで幅広い層の方々に参加できるストリートダンスの祭典を開催します。		
芸劇セレクション	東京芸術劇場	通年	
若手の演出家を起用した公演のほか、様々な舞台芸術作品を上演し、多様なプログラムを展開します。			



## 【子供向け参加・体験型プログラム】

事業名	実施場所	開催時期(予定)
TACT FESTIVAL	東京芸術劇場	2021年5月
子供から大人まで幅の広い世代に楽しんでいただける多様なプログラムをフェスティバル形式で行います。		
子供のための伝統文化・芸能体験事業	都内の小・中、高等学校、特別支援学校 ほか	2021年6月～2022年3月
子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値を正しく理解するとともに、多様な文化に対する理解を育めるよう、若手実演家等を講師とする体験事業を学校教育と連携して実施します。		
キッズ伝統芸能体験	芸能花伝舎、梅若能楽学院 会館、宝生能楽堂、国立劇場 大劇場 ほか	2021年9月～2022年3月
伝統芸能のプロの実演家が数か月にわたり子供たちを直接指導し、最後にその成果を本格的な舞台で発表します。伝統芸能の「お稽古」という形を通して、日本人が古くから大切にしてきた心や感性、礼儀作法などの文化環境を学ぶ機会を提供し、伝統芸能を次世代へ継承すると同時に、東京の文化的魅力を向上させることを目的として実施する事業です。		
パフォーマンスキッズ・トーキョー	都内文化施設、都内小中学校 ほか	通年
ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを、学校やホール等に10日間程度派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。アーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。		
Museum Start あいうえの	東京都美術館、上野公園の文化施設	通年
ミュージアム、大学、行政、市民が手を携えて、新しい学びの機会の創出を目指す、21世紀型の教育事業です。上野公園に集まる9つの文化教育施設が連携し、子供たちの「ミュージアム・デビュー」を応援するとともに、子供と大人が学びあえるアクティブ・ラーニングの環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」を、東京都美術館と東京藝術大学が推進役となって実施します。		

## ○文化創造拠点の形成（東京アートポイント計画）

地域社会を担う NPO とアートプロジェクトを展開することで、無数の「アートポイント」を生み出す取組です。日常の営みに穏やかに寄り添い、まち・人・活動をつなぐアートプロジェクトを実施し、その担い手となる NPO 育成や活動基盤を整えながら、東京の多様な魅力の創造・発信を目指します。（通年実施）

事業名	実施場所	共催団体
アートアクセスあだち 音まち千住の縁	足立区	東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科、特定非営利活動法人音まち計画、足立区
足立区千住地域を中心に、アートを通じた新たなコミュニケーション(縁)のつながりを生み出すことを目指す、市民参加型のアートプロジェクトです。市民とアーティストが協働して、「音」をテーマとした多様なプログラムや拠点形成などを展開します。		
HAPPY TURN／神津島	神津島村	一般社団法人シマクラス神津島
約 1,900 人が暮らす神津島で展開するアートプロジェクトです。島民に加えて、島を離れて暮らす人、島外から移り住む人、一時的に滞在する人など、様々な立場の人々を対象に、島の歴史や生活文化などの地域資源について学び合う機会を生み出すことで、島内外の幅広い世代が島と関わるための場づくりや仕組みについて考え、実践していきます。		
500 年の common を考えるプロジェクト「YATO」	町田市忠生地域	社会福祉法人東香会
町田市でユニークな保育事業を展開する団体が、保育園や寺院等を取り巻く里山一帯を舞台に、土地の歴史や性質を踏まえながら、今後 500 年続く場と人のつながりの設計を準備するプロジェクトです。専門家や他の団体と連携しながら、子供と大人が共に取り組めるようなプログラムを展開します。		
ファンタジア！ファンタジア！ —生き方がかたちになったまち—	墨田区	一般社団法人藝と
多くのアトリエやオルタナティブ・スペースが集まる東京都墨田区北部(墨東エリア)において、点在する文化拠点との連携やアートの思考を通じて、「学びの場」を形成するプロジェクトです。街そのものの特性とこの街に集う人々がみせる文化的な生態系、そして区内外のアーティストや研究者など専門家のアクションが交わる状況を創造する場としてのラーニングプログラムの実施とそれらの検証から、豊かに暮らすための創造力や地域の文化資源の価値についてやわらかな観点で考えます。		
Artist Collective Fuchu [ACF]	府中市	特定非営利活動法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ
府中市とその周辺地域を中心に、芸術・美術活動のあらゆる表現を通じて「アーティストにとって住みよいまち」、ひいては市民の自由で活発な「だれもが表現できるまち」作りを目指すプロジェクトです。		
移動する中心   GAYA	世田谷区 ほか	特定非営利活動法人記録とメディアと表現のための組織[remo]、公益財団法人せたがや文化財団 生活工房
昭和の世田谷をうつした8ミリフィルムのデジタルデータを活用し、映像を介した語りの場を創出するコミュニティ・アーカイブプロジェクトです。映像の再生をきっかけに紡がれた個々の語りを拾い上げ、プロジェクトを共に動かす担い手づくりを目指します。		

事業名	実施場所	共催団体
東京で(国)境をこえる	世田谷区 ほか	一般社団法人 shelf
多くの在留外国人が生活する東京において、「見えない国境(壁)」は存在するのかという問いを出発点に、異文化間の距離や接点を探り、在留外国人と日本人の日常的な出会いの場を生み出す拠点(コミュニティ)の形成を目指すプロジェクトです。		
国立プロジェクト(仮称)	国立市	未定
国立市文化芸術推進基本計画にもとづき、アートやデザインのアプローチから拠点づくりを行い、行政と市民が連携し、社会課題に向き合い、新たな文化をつくる多様な活動のプラットフォームの構築を目指します。		
まちはみんなのミュージアム・多摩(仮称)	多摩地域	特定非営利活動法人アートフル・アクション
東京アートポイント計画事業が培ってきたノウハウを生かし、多摩地域を舞台に、中間支援的機能を備えたNPOとのプロジェクトを展開します。教育機関や福祉施設などとの連携プログラム、アーティストと協働したりサーチプログラムなど地域の特性や社会課題に応答し、多様な人々と協働した文化事業を展開します。		

## 4

## 人材育成事業

未来を見据え、東京の芸術文化の現場を牽引する多様な人材を育成していきます。

事業名	実施場所	開催時期(予定)
タレント・トーキョー2021	有楽町朝日ホールスクエア ほか(予定)	2021年11月1日(月)～6日(土)
映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能(=Talents、タレント)」を育成することを目的に、映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に集めて実施します。世界で活躍していくためのノウハウや国際的なネットワークを構築する機会を提供します。		
アーツアカデミー～芸術文化創造活動の担い手のためのキャパシティビルディング講座～	アーツカウンシル東京 ほか	通年
社会における芸術文化の役割について深い知見と広い視野をもって考え、実践していく次代の芸術文化の担い手を発掘、育成する講座型事業です。芸術文化創造活動に携わる様々な担い手を対象に、各自の活動の課題解決及び目標達成に必要な思考力やスキルを多面的に磨くキャパシティビルディング支援を目的とし、講師による実践的なレクチャーとディスカッション、課題解決戦略レポートの作成・発表に取り組みます。		
アーツアカデミー(東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修)	東京芸術劇場 ほか	通年
公共劇場等公的文化機関や芸術団体等でプロデューサーやコーディネーター、舞台技術者を目指す若手人材に対し、東京芸術劇場の特性を活かし、レクチャーやゼミ、OJTを通じて、それぞれの業務に必要な知識や技能を付与するとともに、他の劇場関係者とのネットワークをつくる機会を提供することにより、若手人材の資質の向上又はキャリアチェンジに資することを目的とする研修事業です。加えて通年の公開講座を実施することにより、多くの一般市民を対象に舞台芸術を取り巻く知的交流の機会を創出します。		

事業名	実施場所	開催時期(予定)
アーツアカデミー経理講座(仮称)	未定	年2回
芸術文化創造活動に携わる様々な担い手を対象に、財務や経理能力の向上を目的とした座学講座です。(予定)		
Tokyo Art Research Lab (TARL)	3331 Arts Chiyoda (ROOM302) ほか	通年
アートプロジェクトを実践する人々にひらかれ、共につくりあげる学びのプログラムです。人材の育成、現場の課題に応じたスキルの開発、資料の提供やアーカイブなどを通じ、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指しています。アートプロジェクトの担い手を育成していく「思考と技術と対話の学校」と、環境整備と方法論の確立を担う「研究・開発」の二軸で事業を展開します。		

5

## 国際ネットワーク事業・企画戦略事業

海外の芸術文化団体や文化施設・機関等とのネットワークを構築し、様々な共同プログラムの開発や国際都市東京の芸術活動の発信力向上のきっかけ作りを行います。

事業名	実施場所	開催時期(予定)
アーツカウンシル・フォーラム	都内	未定
芸術文化分野において、今日的かつ重要なテーマを取り上げるフォーラムを開催します。国内外のアーツカウンシル、芸術文化交流施設・機関、アーティストや研究者等のディスカッションを通じて、国際都市に相応しい芸術文化活動の発信や議論の場となることを目指します。		
企画戦略事業	アーツカウンシル東京(予定)	通年
東京の芸術文化環境を向上させるための様々なテーマに基づいた調査研究等を充実させます。また、芸術文化支援事業を中心とした芸術団体情報を海外にも発信していきます。		